

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター
宮崎県健康増進課
宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第 51 週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は 1,978 人 (定点あたり 55.3) で、前週比 120%と増加した。

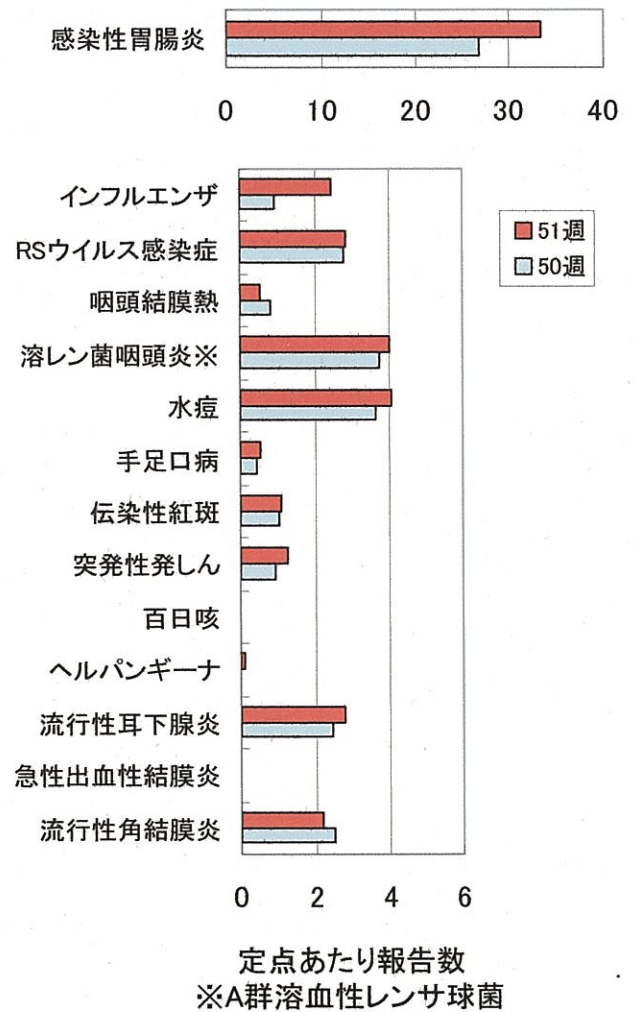
先週に比べ多かった主な疾患は インフルエンザと感染性胃腸炎であった。

インフルエンザの報告数は 145 人 (2.5) で前週比 264%と増加した。都城 (10.8)、延岡 (3.0) 保健所からの報告が多かった。年齢別では 5 歳未満が 26%、6 歳から 9 歳が 23%、10 歳から 14 歳が 16%、15 歳から 19 歳が 5%、20 歳以上が 30% を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 1,204 人 (33.4) で前週比 125%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値 (17.9) と約 2 倍と多い。県内全体で警報レベルを超えており、日南 (66.3)、中央 (48.0)、小林 (43.3) 保健所からの報告が多い。すべての年齢層から報告があり、特に 1 歳から 4 歳で全体の約半数を占めた。

マイコプラズマ肺炎 1 人が宮崎保健所から報告された。11 歳の男子で *Mycoplasma pneumoniae* が検出された。

《前週との比較》



□ 感染性胃腸炎の集団発生

(第 51 週 平成 22 年 12 月 20 日～平成 22 年 12 月 26 日)

保健所名	施設の種別	件数
高鍋	老人福祉関係施設	1
都城	保育所(園)	1
延岡	保育所(園)	1
宮崎市	保育所(園)	1

■ 保健所別流行警報開始基準値超過疾患

	流行警報 開始基準値	定点あたり報告数		年 齢 分 布
		宮崎県全体	基準値を超えた保健所	
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8	4.0	延岡(18.5)	3歳～6歳で全体の約4割を占めた。
感染性胃腸炎	20	33.4	日南(66.3)、中央(48.0)、 小林(43.3)、都城(36.5)、 宮崎市(35.2)、高鍋(23.0)、 日向(22.5)	1歳～4歳で全体の約半数を占めた。
水痘	7	4.0	都城(8.3)	1歳～4歳で全体の約8割を占めた。
伝染性紅斑	2	1.1	高千穂(4.0)、都城・中央(2.0)	3歳～7歳で全体の約6割を占めた。
流行性耳下腺炎	6	2.8	日南(9.7)	2歳～6歳で全体の約7割を占めた。

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 3 例が宮崎市、都城、延岡 (各 1 例) 保健所から報告された。
《宮崎市保健所》・30 歳代の男性で肺結核。咳がみられた。
《都城保健所》・70 歳代の男性で肺結核。咳、痰、発熱、呼吸困難がみられた。
《延岡保健所》・80 歳代の男性で肺結核。咳、痰、呼吸困難がみられた。
- 3 類感染症 : 報告なし。
- 4 類感染症 : つつが虫病 1 例が都城保健所から報告された。50 歳代の女性で発熱、リンパ節腫脹、発疹がみられた。
- 5 類感染症 : 報告なし。

■ 病原体情報 (衛生環境研究所 微生物部)

○インフルエンザ検出速報 (平成 22 年 12 月 20 日～12 月 26 日までに検体採取分)

同定ウイルス名	年齢	性	採取日	保健所	臨床診断名	材料	同定日
インフルエンザ AH1pdm型	3	男	12.20	都城	39.3℃、咳、関節痛(両下肢)	鼻腔ぬぐい液	12.21
インフルエンザ AH1pdm型	14	男	12.21	都城	38.7℃、咳、鼻水、咽頭痛	咽頭ぬぐい液	12.28

○都城保健所管内で2例のインフルエンザA型の報告があった。遺伝子検査を実施した結果、いずれもインフルエンザAH1pdm型(新型)が検出された。

■ 全国第 50 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 31.1 で、前週比 109%と増加した。今週増加した主な疾患はインフルエンザと A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は手足口病であった。

インフルエンザの報告数は 6,758 人 (1.4) で、前週比 152%と増加した。佐賀県 (8.3)、長崎県 (7.4)、北海道 (5.9) からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 30%、6 歳から 9 歳が 30%、10 歳から 14 歳が 15%、15 歳から 19 歳が 3%、20 歳代から 50 歳代が 20%、60 歳以上が 2% を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 7,500 人 (2.5) で、前週比 115%と増加した。例年同時期の約 1.3 倍である。石川県 (5.8)、山形県 (5.6)、新潟県 (5.2) からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 7 歳で全体の約半数を占めた。

□ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 334 例
- 3 類感染症 : 細菌性赤痢 2 例、腸管出血性大腸菌感染症 13 例
- 4 類感染症 : E 型肝炎 2 例、A 型肝炎 3 例、つつが虫病 31 例、デング熱 2 例、マラリア 2 例、レジオネラ症 3 例
- 5 類感染症 : アメーバ赤痢 7 例、ウイルス性肝炎 2 例、急性脳炎 3 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 14 例、梅毒 7 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 3 例、風疹 3 例、麻疹 5 例

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2010年 第51週(12月20日～12月26日)

疾病名		第50週	第51週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	55	145	5	108	21	2	2	2		5	
	定点あたり	0.93	2.46	0.31	10.80	3.00	0.40	0.40	0.33	0.00	0.83	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	99	101	19	28	25	5		11		13	
	定点あたり	2.75	2.81	1.90	4.67	6.25	1.67	0.00	2.75	0.00	3.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	29	20	2	6	3	8		1			
	定点あたり	0.81	0.56	0.20	1.00	0.75	2.67	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	134	144	25	2	74	15		15	2	10	1
	定点あたり	3.72	4.00	2.50	0.33	18.50	5.00	0.00	3.75	2.00	2.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	967	1204	352	219	62	199	130	92	12	90	48
	定点あたり	26.86	33.44	35.20	36.50	15.50	66.33	43.33	23.00	12.00	22.50	48.00
水痘	報告数	131	145	45	50	4	3	8	12		18	5
	定点あたり	3.64	4.03	4.50	8.33	1.00	1.00	2.67	3.00	0.00	4.50	5.00
手足口病	報告数	15	19	7	11			1				
	定点あたり	0.42	0.53	0.70	1.83	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	37	39	12	12	1	2	2	4	4		2
	定点あたり	1.03	1.08	1.20	2.00	0.25	0.67	0.67	1.00	4.00	0.00	2.00
突発性発しん	報告数	33	44	11	14	7	2	2	3		4	1
	定点あたり	0.92	1.22	1.10	2.33	1.75	0.67	0.67	0.75	0.00	1.00	1.00
百日咳	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.03	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	3		3							
	定点あたり	0.06	0.08	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	87	99	18	20	20	29	2		1	6	3
	定点あたり	2.42	2.75	1.80	3.33	5.00	9.67	0.67	0.00	1.00	1.50	3.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	15	13	7	1	5						
	定点あたり	2.50	2.17	2.33	0.50	5.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.14	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数

下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2010年第1週～第51週)

2類感染症	結核	215例(3)			
3類感染症	細菌性赤痢	1例	腸管出血性大腸菌感染症	51例	
	E型肝炎	1例	A型肝炎	4例	つつが虫病 23例(1)
4類感染症	デング熱	1例	日本紅斑熱	6例	マラリア 2例
	レジオネラ症	2例	レプトスピラ症	3例	
	アメーバ赤痢	5例	ウイルス性肝炎	9例	急性脳炎 7例
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	3例	梅毒 5例
	破傷風	5例	麻しん	1例	

()内は今週届出分、再掲